令和7年8月18日
中央教育審議会大学分科会大学院部会（第119回）

資料２－１
中央教育審議会大学分科会
大学院部会（第119回）
R7.8.18

# ビズリーチ・キャンパスおよび ビズリーチ・キャンパス for 博士 の取組み紹介

1. 「ビズリーチ・キャンパス」について
2. 「ビズリーチ・キャンパス for 博士」の開発背景とその概要
3. 大学院と社会との接続に向けて

株式会社ビズリーチ 新卒事業部 事業部長

# 藤田 拓秀

大阪大学経済学部を卒業後、2013年に株式会社ビズリーチ入社。
ビズリーチ事業部ビジネス開発部でコンサルタントとして従事した後、OB/OG訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」の立ち上げに携わる。同サービスを運営する新卒事業部で、ビジネス開発職として日系大手企業の新卒採用支援に、また新領域推進室室長として戦略立案・実行に携わった後、2022年8月、新卒事業部事業部長に就任。2024年2月より現職。

株式会社ビズリーチの運営事業について

# 働き方の未来を支えるインターネットサービスを運営

即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト

BIZREACH

OB/OG訪問ネットワークサービス

BIZREACH CAMPUS

**採用**

（母集団形成）

人財活用プラットフォーム

HRMOS ハーモス

**採用管理**

**人材管理**

（従業員データベース/タレントマネジメント）

# 「ビズリーチ・キャンパス」について

# ビズリーチ・キャンパスの生まれた背景

「就活」における日本独自のルール・手法

学生が社会・キャリアを学ぶ機会が少ない

# ビズリーチ・キャンパスの生まれた背景

「就活」における日本独自のルール・手法

学生が社会・キャリアを学ぶ機会が少ない

HINT

欧米の新卒採用活動（キャンパスリクルーティング）

学生に協力したい社会人やOB/OG訪問を有益なものだと感じている社会人の多さ

# ビズリーチ・キャンパスの生まれた背景

BIZREACH CAMPUS 誕生

「就活」における日本独自のルール・手法

学生が社会・キャリアを学ぶ機会が少ない

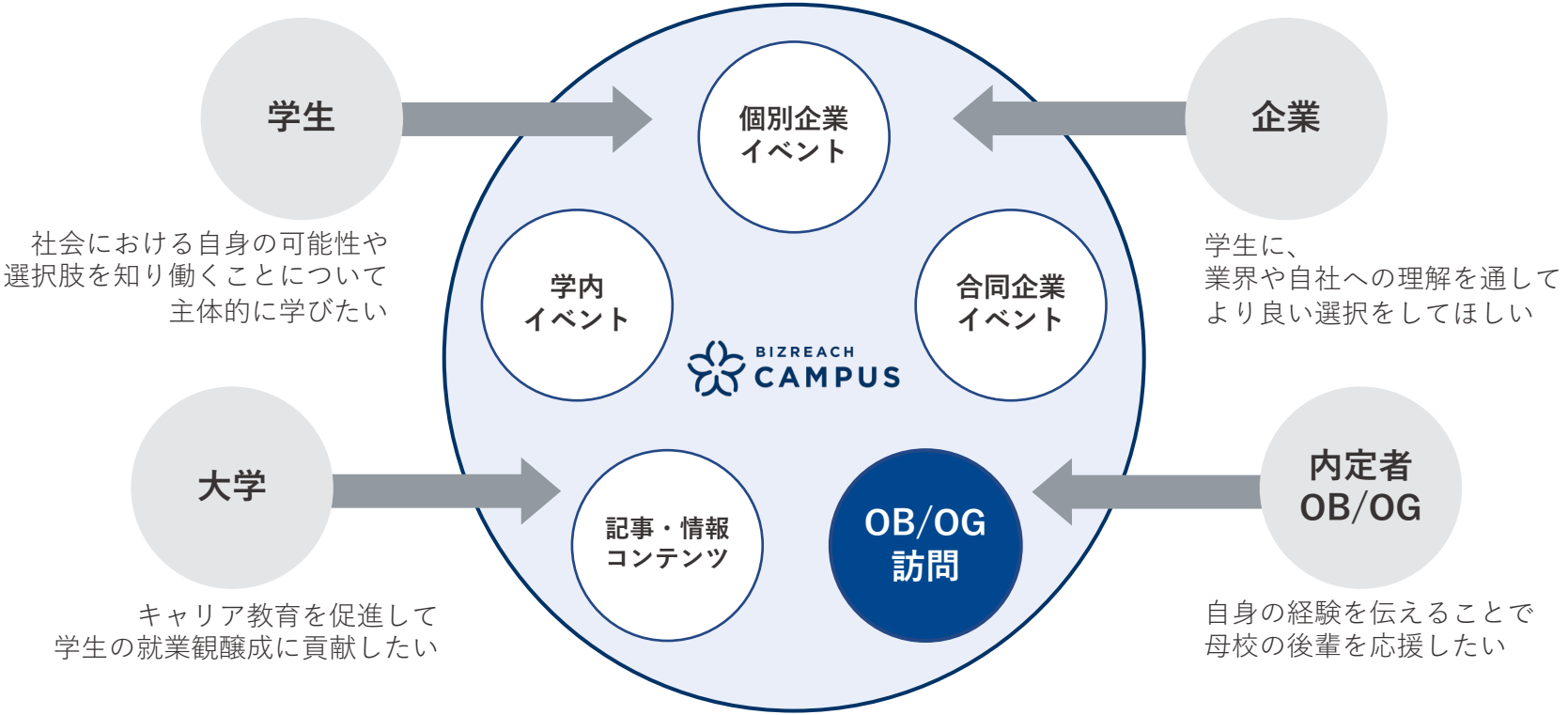
HINT

欧米の新卒採用活動（キャンパスリクルーティング）

学生に協力したい社会人やOB/OG訪問を有益なものだと感じている社会人の多さ

＜ Mission ＞

# 社会の力を集約し、期待と覚悟をもってキャリアを選択し続けられる文化を創る



# 学年を問わず通年で利用できるOB/OG訪問ネットワークサービス

**特徴**

1. **オンラインでOB/OG訪問を実施**（OB/OGの検索から訪問の依頼・実施まで全てサービス内で完結）
2. **安心・安全な運営を実現**（学生、OB/OGともに連絡先交換が不要、やりとりを24時間有人監視）
3. **学年を問わず、通年で利用可能**（キャリア教育から就職先検討まで）

## 学生

企業や社会人とつながれる
**キャリア選択**
**支援サービス**

学生登録数**370,000名以上**
※2025年7月末時点

BIZREACH CAMPUS

OB/OGに訪問依頼

企業やイベントを検索

掲載

企業公認社員として登録

個人として登録

## 企業

企業ニュース/イベント情報/スカウト送信

| 企業公認OB/OG | ボランティアOB/OG |
|---|---|
| | |
| OB/OG登録数 **109,000名以上** ※2025年7月末時点 | 後輩を支援したいという有志の個人 |

# 言葉の定義について

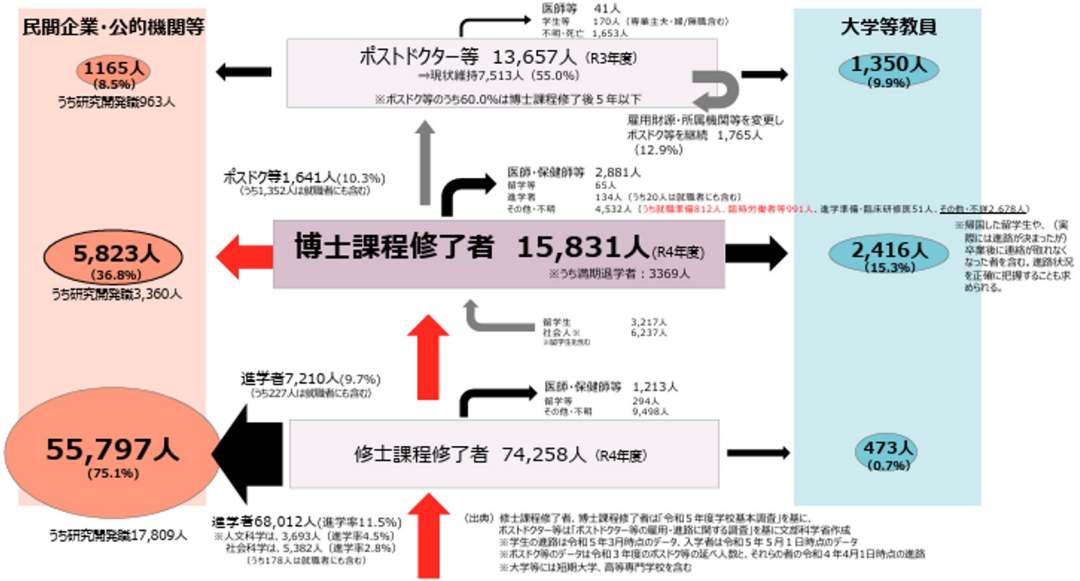
| | |
|---|---|
| OB/OG | 私たちが使う「OB/OG」は、以下をすべて含みます<br>・その学生が所属する大学、大学院所属の内定者<br>・その学生が所属する大学、大学院の卒業生としてのOB/OG<br>・すでに企業等で活躍しており、学生のキャリア支援に協力的な社会人 |
| OB/OG訪問 | 私たちが使う「OB/OG訪問」は、以下をすべて含みます<br>・その学生が所属する大学、大学院の卒業生に相談をする「OB/OG訪問」<br>・学生が、企業が指定するリクルーター社員を訪問する「社員訪問」<br>・その学生が所属する大学、大学院の所属の内定者や卒業生としてのOB/OG以外の社会人に相談をする「社会人訪問」 |

# 「ビズリーチ・キャンパス for 博士」の開発背景とその概要

# 「ビズリーチ・キャンパス for 博士」の立ち位置

## 博士人材のキャリアパス全体像

- 修士課程（特に人文科学・社会科学系）・博士課程への進学者が少ない
- 民間企業・公的機関等への就職者が少なく、就職準備中・臨時労働者等が一定程度存在

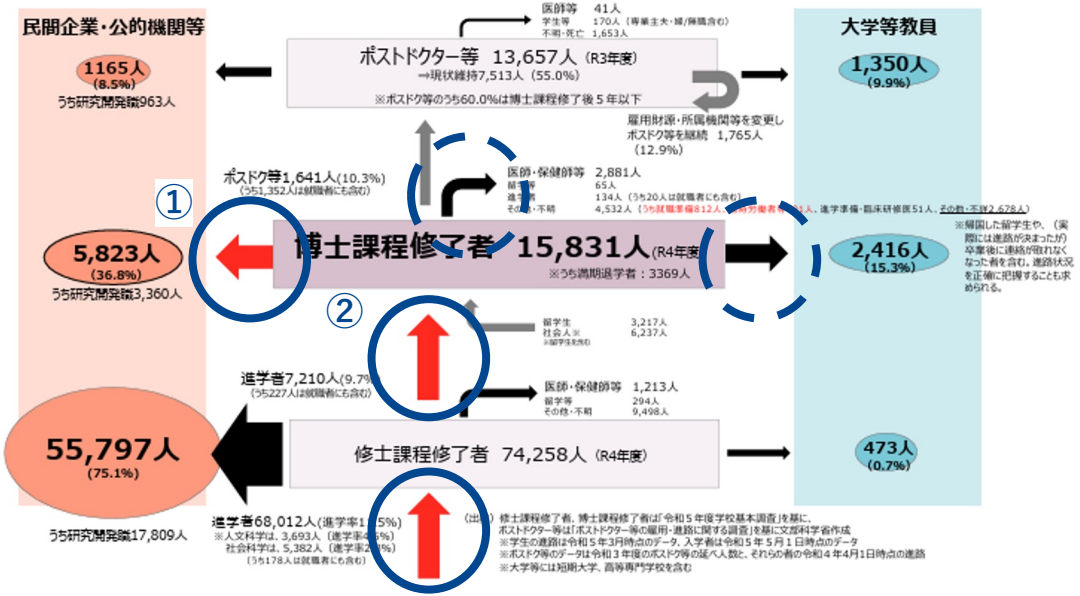



引用元：「第1回 博士人材の民間企業における活躍促進に向けた検討会」の開催資料「資料2」

# 「ビズリーチ・キャンパス for 博士」の立ち位置

## 博士人材のキャリアパス全体像

- 修士課程（特に人文科学・社会科学系）・博士課程への進学者が少ない
- 民間企業・公的機関等への就職者が少なく、就職準備中・臨時労働者等が一定程度存在




「第1回 博士人材の民間企業における活躍促進に向けた検討会」の開催資料「資料2」をもとに作成

「ビズリーチ・キャンパス for 博士」開発の背景

# 「ビズリーチ・キャンパス for 博士」なら以下の課題の解決が見込める

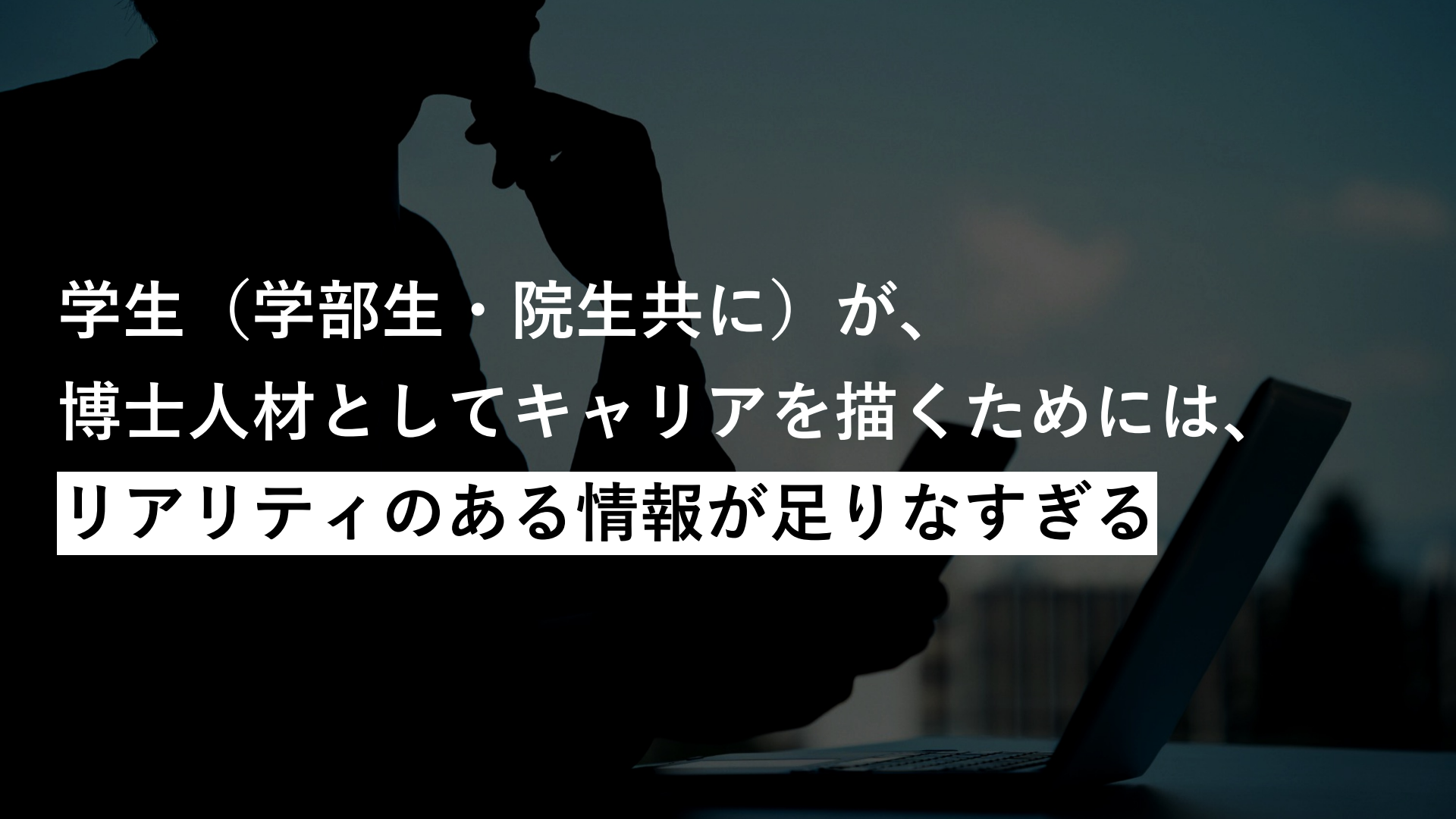
## 博士課程進学を検討している学生に関する課題

| | |
|---|---|
| 学生自身 | キャリアパスに関する情報が不足している。博士人材に関するリアリティのある情報が得られない |
| 大学 | アカデミア※以外の博士人材の多様なキャリアを可視化したいが、情報が限られている |
| 企業 | 企業就職を見据えて博士課程に進学する学生が少ない、就職のキャリアを知らない |

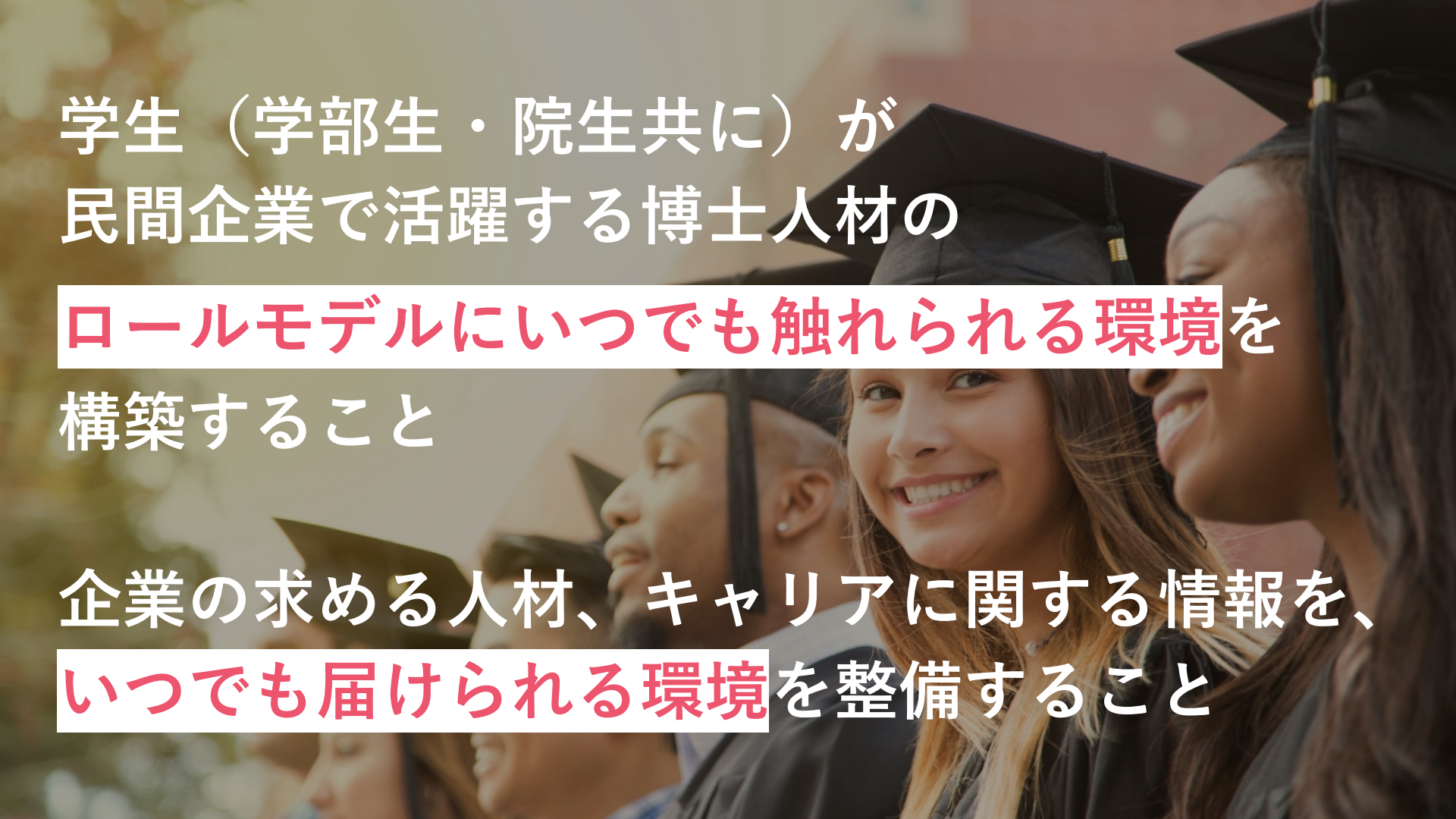
※アカデミア：高等教育機関等での教職員、研究者等

## 博士課程の学生に関する課題

| | |
|---|---|
| 学生自身 | 就職先の情報の少なさから、自身の専門性を活かせる仕事の発見、専門性とのすり合わせが難しい |
| 大学 | 企業で活躍する選択肢を広げたいが、大学では就職先の開拓に限界がある |
| 企業 | 博士学生との出会いやフォローアップは個別性が高く、工数がかかる |



学生（学部生・院生共に）が、
博士人材としてキャリアを描くためには、
リアリティのある情報が足りなすぎる



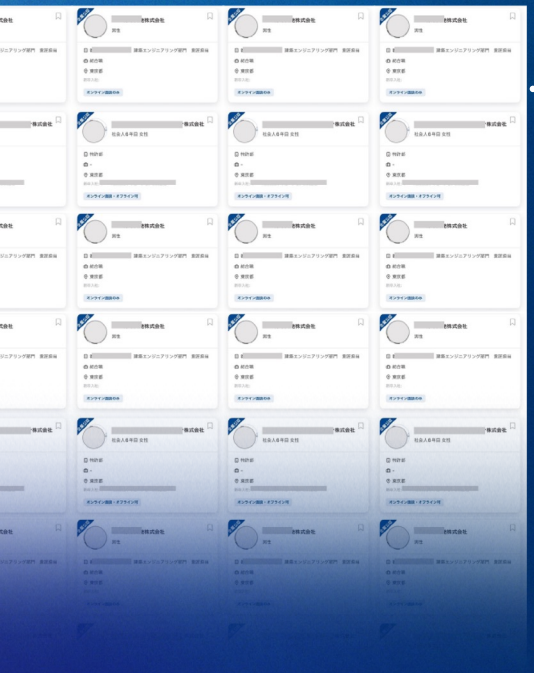
学生（学部生・院生共に）が
民間企業で活躍する博士人材の
**ロールモデルにいつでも触れられる環境**を
構築すること

企業の求める人材、キャリアに関する情報を、
**いつでも届けられる環境**を整備すること

社会で活躍する
博士人材のさまざまなキャリアに
触れる機会を最大化する

博士のキャリアを支援する
BIZREACH
CAMPUS
FOR
博士

# 博士人材の多様なキャリアを可視化し、
# ロールモデルを見つけるサービスを提供する



企業公認

〇〇〇〇〇〇 株式会社

男性

〇〇〇〇研究開発部門　〇〇〇〇〇〇担当

研究職／プロジェクトマネージャー

東京勤務

**2018** 株式会社〇〇ケミカル（旧〇〇化学）R&D部門

基礎研究から応用展開への技術橋渡しを担当

特許出願2件、外部連携プロジェクトで文科省助成獲得

**2015** 独立行政法人〇〇〇〇〇〇研究所

光触媒を用いた水素生成の実証研究に従事

プロジェクトリーダー補佐として研究マネジメントも経験

**2015** 国立〇〇大学大学院 博士後期課程 修了（理学博士）

研究テーマ：人工光合成における金属錯体の反応機構解析

海外学会発表2回、論文3報（筆頭著者）

| 研究室 | 研究内容 |
| --- | --- |
| 専攻 | 大学 |
| 部活 | ゼミ |
| ------- | ------- |

▼

入社後の
キャリアパスまで

# 概要と主な特長

| 名称 | ビズリーチ・キャンパス for 博士 |
|---|---|
| 提供開始日 | 2025年5月27日 |
| 対象学生 | 博士課程在籍中の学生<br>博士課程への進学を視野に入れている学士課程および修士課程在籍中の学生 |
| OB/OG訪問を依頼できる社会人 | ・「ビズリーチ・キャンパス for 博士」を利用する企業に在籍するOB/OGのうち博士号保持者<br>・「ビズリーチ・キャンパス」と提携している大学を修了したOB/OGのうち博士号保持者<br>※所属大学を問わずに依頼可能。<br>※OB/OGには、企業公認OB/OGとボランティアOB/OGがあります。企業公認OB/OGではない、ボランティアOB/OGの場合は、特設サイトから登録したOB/OGのみに依頼可能　（大学名は問わない）です。 |
| 利用方法（学生） | 専用サイトより登録　URL：https://site.br-campus.jp/phd |
| 利用料金（学生） | 無料 |

# 概要と主な特長

BIZREACH CAMPUS FOR 博士

1. 時期や学年を問わず、博士人材とのオンラインOB/OG訪問が可能

2. 企業の採用や就職イベントなどのキャリアに関する情報が集約

3. 安心・安全に利用できる監視体制と登録審査

# 時期や学年を問わず、博士人材とのオンラインOB/OG訪問が可能

自身が所属する学校のOB/OG
（内定者、卒業生）に限らず、
**他大学のOB/OGにもOB/OG訪問が可能**

**「学年を問わない」**ため、博士課程への
進学を検討中の学生も利用可能

研究や論文等で多忙な博士課程学生に
とって**「時期を問わない」**は重要

# 企業の採用や就職イベントなどのキャリアに関する情報が集約

## 情報が集約・蓄積され、更新される

## 博士課程の学生および博士課程進学を検討中の学生が集まるため、企業は効率的に情報発信ができる

博士号取得者へのOB/OG訪問

出会える

**博士号取得の社会人と、1対1での面談が可能です**

さまざまな企業で活躍する社会人とオンラインで面談ができます。

博士向け応募歓迎企業

企業を知れる

**博士学生を歓迎する企業の情報を掲載しています**

興味のある企業をフォローすることで企業から直接スカウトが来ることも。

博士向けイベント情報

キャリアを考える

**博士課程を取得した社会人や博士人材が活躍している企業との出会いがあります**

さまざまな業界や企業の情報を得ることでキャリアの選択肢を広げることができます。

# 安心・安全に利用できる監視体制と登録審査

**サービス内の**
**メッセージを24時間監視**

**登録審査により**
**博士人材OB/OGに限定**

- OB/OG訪問は学生からの依頼による実施に制限
- サービス内のメッセージ等を24時間有人監視
- **博士人材であることのエビデンス提出を義務づけ**

※エビデンス　CiNii等で公開されている博士論文のリンク必須

**大学のOB/OGに限らず、多様な社会人に安心して会える仕組み**
**OB/OGの登録審査は「ビズリーチ・キャンパス for 博士」のみで実施**

# その他　機能紹介

| | |
|---|---|
| プロフィール自動生成 | 博士人材の登録を促進するため、<br>時間や手間のかかるプロフィール入力を、<br>AIによる自動生成でサポートします。<br>そのため、簡単な修正だけで<br>プロフィールが作成できます |
| 企業から学生へのスカウト機能 | 利用企業の人事担当者は、<br>自社の博士人材にOB/OG訪問を実施した学生を把握でき、<br>イベント等への参加誘導や、応募を促すスカウトメッセージの送信が可能です |

# 企業の掲載および、学生の登録について

企業側：富士通株式会社をはじめ
ご利用中の企業　17社

学生側：連携先の北海道大学大学院工学院を皮切りに
順次、大学への案内を実施

博士課程の学生等への
キャリア支援に関する連携を開始

北海道大学大学院工学院 Graduate School of ENGINEERING Hokkaido University × BIZREACH CAMPUS

「ビズリーチ for 博士」で
学生に博士人材の多様なロールモデルを提示

# イベント開催レポート

## 博士課程の学生および博士課程への進学を検討中の修士学生を対象とした、キャリア支援イベントを開催

| 博士人材のための「公開」OB/OG訪問会＆座談会 | |
|---|---|
| 日時 | 2025年6月27日（金）13:00～15:00 |
| 実施形式 | オンライン |
| コンテンツ | ・企業紹介＋博士課程出身社員の自己紹介<br>・博士課程の学生と博士課程出身の社員による<br>パネルトーク（公開OB/OG訪問）<br>・博士課程出身の社員との座談会<br>・アンケート回答、クロージング |
| 参加学生 | ・42名（博士：24名、修士：18名） |
| 参加企業<br>（敬称略） | ・旭化成株式会社<br>・日本製鉄株式会社<br>・富士通株式会社 |

# イベントに参加した学生からのコメント

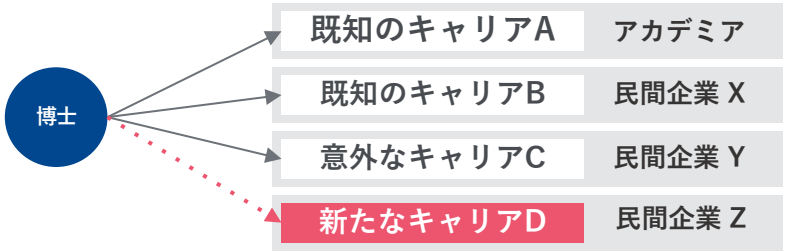
**「博士人材のキャリア形成に関するリアルな情報が得られる、有意義な機会だった」**
**といった、ポジティブな感想が多く寄せられた**

| 博士、修士別の学生コメント（一部抜粋） | |
|---|---|
| 博士 | ・博士課程、その後のキャリアについてイメージが広がった<br>・一般の就活イベントと違い、博士に特化した就活情報、キャリアパスなどの話が聞けた<br>・博士卒で企業で働かれている方の就職活動や、大学卒業後の具体的なキャリアを聞けた<br>・企業での研究が、アカデミアとどのように異なるのかを詳しく知ることができた点がよかった<br>・博士学生がどのように活躍するのかや、就活の際のアピールポイントがわかったので良かった<br>・それぞれの企業の選考において、博士学生に求める能力やアピールしてほしい点などの声が聞けた |
| 修士 | ・修士課程修了後の就職と博士課程修了後の就職、さらに特別研究員制度や社会人博士など、さまざまな進路選択の特徴やそれぞれの利点、欠点を知ることができた<br>・博士課程を卒業された方からの話はとても参考になった<br>・博士進学するかどうか迷っている人にとってとても有益な情報だった |

# 今後の展望・ビジョン

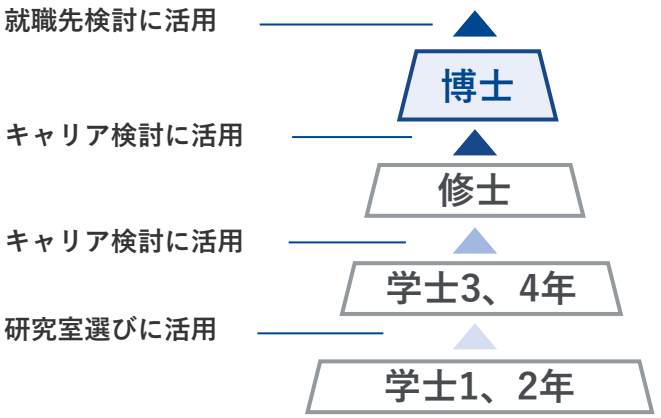
**先輩からキャリアについて学び博士課程に進んだ学生が、のちに博士人材となり、次は自身が後輩を支援するという仕組みをつくっていく**

## （1）キャリアパスの可視化




## （2）全学年への情報提供
## →博士課程進学を促進

## （3）社会で活躍する博士人材の増加



# 大学院と社会との接続に向けて

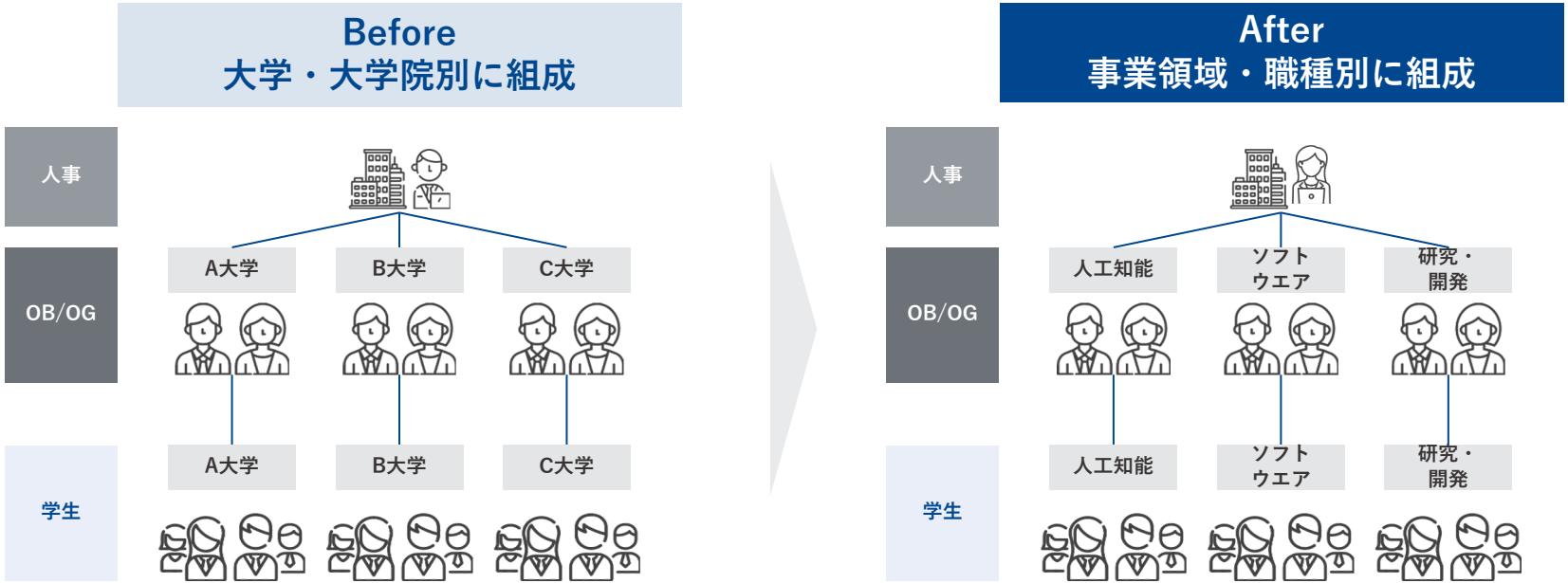
# 社会の変化：大学院生の就職活動およびリクルーター体制の変化

| | |
|---|---|
| （1）自由応募の増加<br>（学校推薦の減少） | ・企業側での学校推薦枠の減少<br>・学生の思考の変化（研究分野にとらわれない幅広い業界を志望）<br>・就職活動の早期化（主戦場が冬の本選考から夏のインターンへ） |
| （2）ジョブ型採用の拡大 | ・新卒採用においても事業領域×職種で募集する企業が増加<br>（AIなどの専門人材獲得の必要性が加速したことが要因） |

**雇用環境の変化や学生のニーズに合わせて、**
**企業側のリクルーター体制も変化**
（次ページに詳細説明）

# 社会の変化：リクルーター体制の変化

## 大学・大学院別に組成していたリクルーター組織を、「事業領域」「職種」別に組成する企業が増加

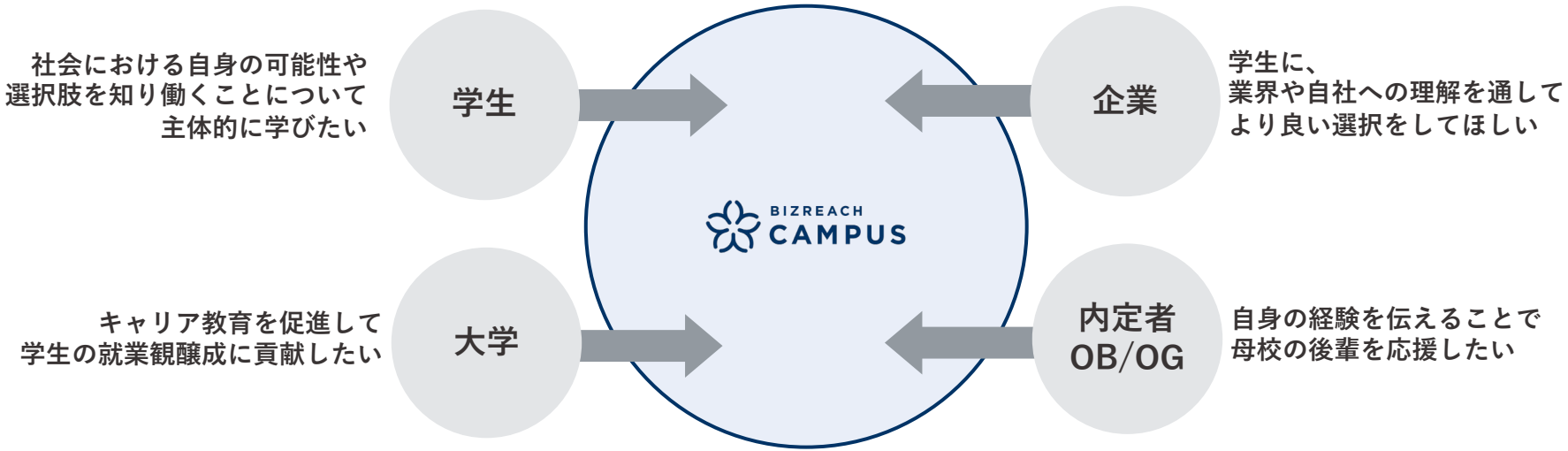


大学院と社会との接続に向けて

# 私たちが目指していること

＜ Mission ＞

**社会の力を集約し、期待と覚悟をもってキャリアを選択し続けられる文化を創る**



大学院と社会との接続に向けて

# 大学・大学院と社会のニーズをすり合わせ、学生が中長期的にキャリアを描ける環境作りに貢献したい

| | |
|---|---|
| 学部と連携した<br>低学年次からのキャリア支援<br>（≠就活の早期化） | ・修士課程進学後すぐに焦って就活をする必要がなくなるよう、<br>学部の低学年次から、単なる就活支援にとどまらない、<br>キャリアに関する知識やマインドを身につける支援を実施<br><br>・その際、博士課程への進学を意識したキャリアも描けるよう支援<br>（博士修了後に、アカデミアだけでなく、民間企業に入社する<br>イメージも描けるようにする） |
| 社会と接点をもつ機会の創出 | ・修了生（企業等で働く修士・博士人材）のデータベース化<br><br>・社会で活躍する修士・博士人材へのOB/OG訪問 |

BIZREACH
CAMPUS